

大槻拓矢
Takuya Otsuki



京芸



transmit program 2021

2021.4.17 sat. – 6.6 sun.

京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

11:00–19:00 (月曜休館/5月3日(月・祝)は開館、翌平日の5月6日(木)を閉館)

入場無料

主催：京都市立芸術大学

企画：京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

北浦雄大
Yudai Kitaura



棒立ち
Bodachi (Takuya Otsuki, Shu Okamoto, Yudai Kitaura)

岡本秀
Shu Okamoto



transmit program 2021

京芸

2021.4.17 sat. - 6.6 sun.

京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

11:00-19:00 (月曜休館 5月6日(月)祝 は開館) 入場無料



01

大槻拓矢
Takuya Otsuki

1989 奈良県生まれ
2020 京都市立芸術大学大学院美術研究科
修士課程絵画専攻日本画 修了

展覧会歴

- 2016 「浮いてる。」(京都市立芸術大学/京都)
- 2018 「第4回石本正日本画大賞展」(石正美術館/島根)
- 2019 「たとえばここに飾るとして」(米原市醒井宿資料館/滋賀)
- 2021 「Kyoto Art for Tomorrow 2021——京都府新鋭選抜展——」(京都文化博物館/京都)

受賞歴

- 2018 ワンダーシード2018 入選
- 2018 第27回臥龍桜日本画大賞展 入選
- 2018 京都銀行美術研究支援制度 2018年度購入作品選抜
- 2019 第37回上野の森美術館大賞展 入選 (賞候補)
- 2019 シェル美術賞2019 学生特別賞
- 2019 FACE2020 入選



03

北浦雄大
Yudai Kitaura

1994 奈良県生まれ、滋賀県育ち
2020 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻漆工 修了

展覧会歴

- 2016 「会津まちなかアートプロジェクト 会津漆の芸術祭」(末廣酒造/福島、2017年も出展)
- 2017 「はならゝと2017」(曾爾村/奈良)
- 2018 「漆芸の未来を拓く—生新の時2018」(輪島漆芸美術館/金沢)
- 2018 「アジア漆工交流プログラム in カンボジア」(Angkor Artwork/カンボジア)
- 2018 「会津まちなかアートプロジェクト 会津漆の芸術祭」(松本家蔵/福島)
- 2019 「自由に生きる—IAG ARTIST SELECTION 池袋回遊派美術展」(東京芸術劇場/東京)
- 2019 「ことだま—浮上と継統— 北浦雄大・西村涼」(仲居ギャラリー/京都)
- 2019 「たとえばここに飾るとして」(米原市醒井宿資料館/滋賀)

受賞歴

- 2017 国際瀬富士美術賞 優秀賞
- 2018 池袋アートギャザリング 奨励賞 (東京芸術劇場/東京)

「京芸 transmit program」は京都市立芸術大学卒業・大学院修了3年以内の若手作家の中から、いま、@KCUAが一番注目するアーティストを紹介するプロジェクトです。

本展では、写生や模写から得た諸物を画面に配置することの行為性に着目しながら、図像としての絵画について考察する大槻拓矢(日本画)、美術史を中心的な主題として古典絵画から現代の視覚メディアまでの幅広い平面表現を研究しつつ、日本画の技法を使用した絵画制作を行う岡本秀(日本画)、縄文時代より続く日本の自然への信仰・生命・精神などにインスピレーションを得ながら、それらを独自の感覚と類稀なる表現力によって現代の世界に接続する漆造形を手掛ける北浦雄大(漆工)と、この3名の作家によるバンド「棒立ち」による展示を行います。

行為・空間・人・歴史などと自らの制作との関係性から同時代における表現のあり方を模索する、次世代のアーティストとして大きな可能性を秘めた若手作家たちの表現にご注目ください。



02

岡本秀
Shu Okamoto

1995 奈良県生まれ
2018 公益財団法人佐藤国際文化教育財団
第28回奨学生
2020 京都市立芸術大学大学院美術研究科
修士課程絵画専攻日本画 修了

展覧会歴

- 2019 個展「次元のえんそく(メター・ピクニック)」(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA/京都)
- 2019 個展「位置につく死体、幽霊の支度」(清須市はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ Vol. 90/清須市はるひ美術館/愛知)
- 2019 「暗黙知の技術」(FabCafe Kyoto/MTRL KYOTO/京都)
- 2019 「たとえばここに飾るとして」(米原市醒井宿資料館/滋賀)
- 2019 「公益財団法人佐藤国際文化教育財団 第28回奨学生美術展」(佐藤美術館/東京)
- 2020 梅津庸一キュレーション展「フル・フロンタル 裸のサーキュレーター」(日本橋三越本店/東京)
- 2020 「社会保険とスフィンクス」(Alternative space yuge/京都)
- 2021 「じねんのいのち」(CADAN有楽町/東京)

受賞歴

- 2018 第9回はるひ絵画トリエンナーレ 優秀賞
- 2018 シェル美術賞2018 入選
- 2020 VOCA展2021 現代美術の展望—新しい平面の作家たち— 佳作賞・大原美術館賞



棒立ち
Bodachi

2015年、バンドとして結成。「僕らも棒立ち、観客も棒立ち」をコンセプトにライブパフォーマンスを行う。主な発表に「棒立ちのオペラ」(2017/ロームシアター京都/京都)、「棒立ちのライブ」(2017/ゼスト御池/京都)、主な展示に「棒立ちのアーカイブ」(2018/京都市立芸術大学/京都)、「たとえばここに飾るとして」(2019/米原市醒井宿資料館/滋賀)などがある。



01:
《好きに委ねる》
2018/岩絵具、水干絵具、金泥、麻紙

02:
《幽霊の支度》
2019/紙本着色
写真:MIMIC

03:
《畏怖の現れ》
2018/乾漆技法、変わり塗、色漆、卵殻、樹脂、流木

主催:京都市立芸術大学
企画:京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

<http://gallery.kcuu.ac.jp>

会場アクセス:
〒604-0052 京都市中京区押油小路町238-1
Phone: 075-253-1509



地下鉄:「二条城前」駅(2番出口)南東へ徒歩約3分
バス:「堀川御池」バス停下車すぐ

関連イベント

- 「棒立ちのオープニングトーク」 2021年4月17日(土) 14:00-15:00
- 「棒立ちのギャラリーツアー」 2021年5月8日(土) 14:00-14:30
- 「棒立ちのエンディングライブ」 2021年6月6日(日) 18:00-18:30

ARTISTS:
大槻拓矢、岡本秀、北浦雄大、棒立ち(大槻拓矢、岡本秀、北浦雄大)
Takuya Otsuki, Shu Okamoto, Yudai Kitaura, Bodachi (Takuya Otsuki, Shu Okamoto, Yudai Kitaura)